

MirrorView と SAN Copy の基礎 – IMPACT

コース概要



コース番号:

MR-5WP-MVSCFD-JPN

コース・タイプ:

自習教材

期間

1 時間



このコースは
EMC Proven Professional
プログラムをサポートしています



EMC²、EMC、および where information lives は、EMC Corporation の登録商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

© Copyright 2008 EMC Corporation.
不許複製 1/06

概要

この基礎レベルのコースでは、リモート・レプリケーションを実現する CLARiX ソリューションの概要と、そのソリューションがどのような面で EMC 製品に欠かせない要素であるのかを説明します。主な説明事項は、MirrorView と SAN Copy の用語、機能、管理オプションです。SAN Copy によるデータ移動のコンセプトや、MirrorView での災害復旧およびリモート・レプリケーション・ソリューションなどの説明も含まれています。このコースは、EMC Proven Professional のアソシエイト・レベルの認定をサポートしています。

受講対象者

このコースは、EMC CLARiX をベースとするリモート・ビジネス・インフラストラクチャの価値についてパートナー/顧客を教育する立場の方(その予定がある場合も含む)、EMC CLARiX EMC ビジネス継続性製品に関するテクニカル・コンサルティング・スキルおよびサポートを提供する方、顧客のビジネス要件を分析して、それらの要件と CLARiX ビジネス継続性ソリューションのすり合わせを行う方、EMC CLARiX のリモート・レプリケーション製品の価値の見極めを行う方を対象としています。

受講前提条件

このコースの内容を理解し、コースを修了するには、適切な知識/スキルを習得している必要があります。受講者は、一般的な IT ストレージ管理の概念に加え、ILM(情報ライフサイクル管理)の概念および原則について基本的な知識を習得している必要があります。受講前提条件となるコースの一覧については、EMC エデュケーション・サービスのラーニング・マネジメント・システムを参照してください。

学習目標

学習事項:

- リモート・レプリケーション製品の用途
- リモート・レプリケーション・ソフトウェア関連の用語
- リモート・レプリケーションの機能とオペレーション
- リモート・レプリケーション・ソフトウェアの管理オプション
- リモート・レプリケーション製品のビジネス・ケース

モジュール

各セクションは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースには、次のレッスンが用意されています。

- CLARiX MirrorView の概要
- SAN Copy の概要と管理オプション

実習

このコースには実習はありません。

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。